

三井不動産グループコンプライアンス方針

● はじめに

私たちは、高い企業倫理に従って公正な事業活動を行い、信頼とブランドを築いてきました。

しかし、営々と築き上げてきたブランドも、ひとりの誤った行動や判断によって一日にして失われることもありえます。私たちの適切な判断と行動が一層重要になります。

私たちは、コンプライアンスの実践をグループ経営の最重要課題の一つと位置づけ、法令・社会規範の遵守はもとより、企業倫理に従った公正で透明性の高い企業活動を遂行します。

● コンプライアンスの定義

法令・社内規程の遵守および一般的社会規範および企業倫理にも適切な配慮を行い、適法かつ公正な企業活動を行うこと。

● どうあるべきか

□誠実な行動

- 1.単なる法令遵守にとどまらず、自社の社会的責任を認識し、良き企業市民を目指します
- 2.互いの人権、人格、価値観を尊重します
- 3.悪い情報であっても迅速にトップに報告し、適切な対応を図ります
- 4.業務の遂行にあたっては、顧客および職場環境の安全を最優先します

□公正な行動

- 1.企業倫理に従った、公正で透明性の高い企業活動を行います
- 2.社会に適切な情報開示を行い、経営の透明性と健全性を確保します
- 3.反社会的勢力には断固たる姿勢で臨み、一切の関係を遮断します
- 4.国籍、社会的身分、人種、信条、性別、年齢、障がいまたは性的指向・性自認等を理由とする不当な差別はしません

□ルールの遵守

- 1.関連する法令や社内規程を遵守し、社会規範および企業倫理にも適切な配慮を行います
- 2.個人情報をはじめとする守秘すべき情報の保護・管理を徹底します
- 3.不正な利益を得るための贈答や接待は行いません
- 4.未公開情報・内部情報を利用して、個人的な利益を追求しません
- 5.就業時間外の行動であっても、会社の信用・業務に支障をきたすようなことは行いません

□判断に迷ったら、あなたの行動は

- 1.誠実な行動だろうか
 - 2.公正な行動だろうか
 - 3.家族や友人、広く社会にも説明のできる、何ら恥ずることのない行動だろうか
- という問いを自分に問いかけてください。